



第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会

岩手県予選会開催要項

- 1 主催 岩手県教育委員会 産経新聞社 サンケイスポーツ 岩手めんこいテレビ
岩手県バレーボール協会 岩手県高等学校体育連盟
- 2 共催 盛岡市教育委員会・雫石町教育委員会・矢巾町教育委員会
- 3 後援 (公財)盛岡市体育協会・(一財)雫石町体育協会・(特非)矢巾町体育協会
- 4 主管 盛岡市バレーボール協会・雫石町バレーボール協会・矢巾町バレーボール協会
岩手県高等学校体育連盟バレーボール専門部
- 5 期日 令和2年10月31日(土)～11月3日(火)(4日間開催)
- 6 会場 盛岡タカヤアリーナ(盛岡市総合アリーナ)・雫石町営体育館・矢巾町民総合体育館
- 7 参加資格

- (1) 令和2年度(公財)日本バレーボール協会登録規程により有効に登録され、岩手県高等学校体育連盟の加盟校であること。
- (2) 令和元年度岩手県高等学校新人大会バレーボール競技の結果により推薦出場の権利を得たチーム、または本大会各地区予選で出場の権利を得たチームであること。
- ① 推薦されるチームは令和元年度岩手県高等学校新人大会バレーボール競技でベスト4以上の成績をおさめた男女各4チームとする。
男子 不來方 一関修紅 盛岡南 黒沢尻工業
女子 一関第一 盛岡誠桜 高田 一関修紅
- ② 本大会各地区予選を通過できるチーム数は男女各28チームとし、各地区への割り当ては以下の通りとする。
- ア) 令和元年度岩手県高等学校新人大会バレーボール競技においてベスト8の成績をおさめた男女各4チームの所属する地区に、当該チーム数と同数を割り当てる。
- イ) 県内各地区(久慈・二戸・盛岡・花巻・北奥・県南・気仙釜石・宮古)の令和2年度登録数に応じて、残り24枠を割り当てる。その際、推薦チーム(男女各4チーム)・上記ア)に該当するチーム(男女各4チーム)が所属する地区は、その数を登録数から除く。なお、上記割り当てを行い24枠に収まらない場合は、24を超えない枠を割り当てた後、同率の複数地区に対し専門部による抽選で割当地区を決定する。今大会は、令和2年6月9日に専門部委員長・専門部競技委員長立ち会いの下、部長抽選により、男子は久慈・宮古から宮古に割り当て済み。
- (3) 平成13(2001)年4月2日以降の出生者であること。
- (4) 同一学年での出場は1回限りとする。

地区名	久慈	二戸	盛岡	花巻	北奥	県南	気・釜	宮古	合計	
男子	登録数	2	3	11	5	8	6	4	2	41
	推薦			2		1	1			4
	ア)			3	1					4
	イ)	1	2	4	3	5	4	3	2	24
	通過数	1	2	9	4	6	5	3	2	32
女子	登録数	4	5	15	8	10	5	6	5	58
	推薦			1			2	1		4
	ア)			2	1			1		4
	イ)	2	2	6	3	5	2	2	2	24
	通過数	2	2	9	4	5	4	4	2	32

- 8 競技規則 令和2年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
なお、全国高体連バレーボール専門部審判委員会でルールに関する取り扱いを申し合わせている場合は申し合わせ事項を適用する。
- 9 チーム チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名以内、選手18名以内とし、試合ごとに14名以内の構成メンバーをエントリーする。なお、監督・コーチ・マネージャーの資格は岩手県高体連バレーボール専門部の申し合わせによるものとする。また、監督・コーチ・マネージャーのいずれかが日体協公認の競技別指導者資格を有することが望ましい(全国大会においては必須)。

- 10 競技方法 男女各 32 チームによるトーナメント形式とする。3セットマッチで行うが、決勝戦のみ5セットマッチ・5ボールシステムとする。
大会初日(10月31日)は、トーナメント1回戦の男女各16試合を行う。
大会2日目(11月1日)は、トーナメント2回戦の男女各8試合を行う。
大会3日目(11月2日)準々決勝戦・準決勝戦の男女各6試合を行う。
大会4日目(11月3日)は、決勝戦男女各1試合を行う。
初日・2日目は、会場の密を避けるため、設定時刻を2時間おきとするので、設定時刻の1時間以上前に入場することは禁止する。
また、試合およびコートアシスタントが終了したら速やかに会場から退出すること。
遠隔地のチームが極力宿泊を避けられるよう、また、第1試合のコートアシスタントを盛岡地区の学校に協力していただけるよう、シードの有無やシード順にかかわらず、組み合わせ決定後に試合順とコートを決定するので、岩手県バレーボール協会HPで確認すること。
- 11 使用球 男子 ミカサ(V300W) 女子 モルテン(V5M5000)
- 12 参加料 1チーム 10,000円(代表者会議当日に持参すること)
- 13 申込方法 大会参加申込用紙は岩手県バレーボール協会HPからダウンロードし、下記申込先に送信すること。申込期限は令和2年10月7日(火)12:00とする。送信できない場合は担当者に電話等で連絡をとること。
申込先 水沢工業高等学校 田中基
電話 0197-24-5155 携帯 090-2606-2460
MAIL ptf8-motoki-t@iwate-ed.jp
- 14 代表者会議ならびに抽選会
日時 令和2年10月9日(金) 10:30~
場所 岩手県立生涯学習推進センター
岩手県花巻市北湯口2-82-13 TEL 0198-27-4555
☆代表者・キャプテンは必ず出席すること。出席しない場合は棄権とみなす。
- 15 開会式 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、今年度は実施しない。
- 16 エントリー変更・最終エントリーについて
エントリー変更・最終エントリー用紙を岩手県バレーボール協会HPからダウンロードし、変更の有無にかかわらず、10月31日(土)のチーム受付の際に提出すること。
エントリー変更はベンチスタッフと、誤字・脱字の訂正のみを認め、選手の追加・削除は出来ない。
- 17 その他
(1) 複数校合同チームでの大会出場は認めるが、部員不足に伴う複数校合同チームが優勝した場合でも全国大会への出場はできない。その際、単独チームで出場した最上位のチームを県代表とする。
(2) 参加申込用紙にJVA登録のチームID・個人IDを記入すること。
(3) 参加申込用紙には、ユニフォームで撮影されたチーム写真を貼付すること。
(4) 参加申込用紙は今年度用のファイルを使用し、記入の際は書体・文字ポイント等を変更しないこと。
(5) 宿泊についての斡旋はしないので、各チームで手配すること。
(6) 会場への立ち入りは選手・チームスタッフ・役員・保護者のみとし、保護者は各チーム18名以内の制限を設ける。保護者の入場の際には、各チームでまとめて入場していただき、その際、別紙健康チェック表の提出をお願いする。
(7) チームが自チームの試合以外に会場でビデオ撮影等を行う場合には、チームスタッフが行うこととし、必要最小限の人数とする。
(8) 今後も新型コロナウイルスの感染拡大状況により、大会開催・競技方法等変更する場合がある。その場合はJVAMRSのメール送信システムを用いた連絡を行うので各チームで対応すること。
(9) 本大会についての問い合わせ先
水沢工業高等学校 田中基
〒023-0003 奥州市水沢区佐倉河字道下100-1
電話 0197-24-5155 携帯 090-2606-2460
MAIL ptf8-motoki-t@iwate-ed.jp